

農地を守り反戦の旗高く

朝鮮半島での戦争危機が緊迫の度を深める中、安倍政権は3月25日の自民党大会で改憲案を確定し、秋には改憲発議を強行することをねらっています。

歴史を画するこの時、戦争に反対し52年「国策」を阻んできた私たちは、来る4月1日、全国の闘いと結んで安倍政権と対決する陣形をつくるべく、全国総決起集会を開催します。

高瀬裁判長の裁判打ち切り許すな！

この情勢下、市東さんの農地を守る闘いが文字通りの正念場を迎えていました。

私たちは、農地取り上げを認めた最高裁決定にストップをかける裁判（請求異議裁判）や署名、地裁包囲デモと運動を繰り広げ、1年以上にわたって取り上げを阻んできました。その請求異議裁判で高瀬順久（よしひさ）裁判長は、弁論打ち切りへの策動をあらわにしています。

この春から夏が裁判終結＝強制執行との決戦です。市東さんとともに、百年耕してきた農地を守る闘いの陣形をつくりましょう。署名拡大への協力を訴えます。

“大地の乱”が始まった

成田空港をめぐって、大きく情勢が動き始めています。

第3滑走路建設をはじめとした成田空港の機能強化案に対し、次々と怒りの声



「空港機能強化案」に反対し芝山町を縦断したデモ（3月4日）

3月5日に行われる予定
だった4者協議会が延期！

成田空港の機能強化案を巡り、国と県、成田国際空港会社（NAA）、空港周辺9市町が参加して5日に行われる予定だった4者協議会が延期された。横芝光町の佐藤晴彦町長が2日に受け入れ可否の判断の先送りを表明した影響だ。

横芝光町 判断先送りで
空港機能強化 4者協議会延期



が湧き、相次いで「機能強化反対」の看板が立ち、住民が行動を開始しています。

最終合意をもくろんで開こうとした4者協議会（国、県、NAA、地元9市町）は、延期を余儀なくされました。

私たちは住民の怒りと結びつき、3月4日には、「空港機能強化案白紙撤回」を掲げて芝山町を縦断するデモ行進を行いました。連帯を広げ「絶対反対」「白紙撤回」の大反乱を巻き起こしましょう。

体を張って戦争とめよう！

真に戦争・改憲を止める力は、「体を張ってでも止める」不屈の闘いです。4・1集会の会場＝栗山公園は、三里塚実力闘争への転換点である1968年2、3月闘争を闘った旧成田市営グラウンドです。68年から50周年を迎える今、あらためて「絶対反対」「実力闘争」の旗を高く掲げる時がきたのです。

闘って安倍政権を打倒し、世の中を変えましょう。ぜひお集まり下さい。

住民決起と連帶し、
空港機能強化案白紙撤回へ！